

呉市手をつなぐ育成会

～2月号～

令和2年2月1日発行

呉市手をつなぐ育成会

会長 香川 治子

〒737-0051

呉市中央5丁目12-21

呉市福祉会館 3階

Tel (0823)24-2260

Fax (0823)24-2568

E-mail kure-teotunagu

@herb.ocn.ne.jp

育成会だより



障がい児者を守り、その福祉を図ることを目的とします



呉市立明立小学校 青空学級 作



もくじ

- p. 1…表紙 『呉市立明立小学校』
- p. 2…知ってほしい・知っておきたい
— 知的障害と「警察」—
- p. 3…きらっと光る人生を考える
研究大会報告
呉市立小中学校特別支援学級
合同作品展
- p. 4…本人活動報告 ・ はつもうで
- p. 5…ぼくの学級！わたしの学級！
『呉市立警固屋中学校』
- p. 6…ご寄付のお礼 お知らせ 編集後記

2月の予定



- 2月 6日(木)
サポートファイル研修会
10:00～12:00(育成会)
- 2月16日(日)
本人部会会議 10:30(つばき会館)
うたう会 13:30(つばき会館)

※いくせい太鼓の練習日は直接お問い合わせください。

知ってほしい・知っておきたい —知的障害と「警察」—



警察に「知ってほしい」こと

「特定のものに目を奪われ」「同じことを繰り返し」ます。



知的障害者や自閉症の人の中には、特定のものに強い関心を持ち、それから目や気持ちをそらすことができないために、何度も同じことを繰り返す人がいます。

また、教えられたことを守らない人もいますが、逆に、きちんと守ろうとするがゆえに困ったことが起きることもあります。

「挨拶しなさい」と教えると、会った人が見知らぬ人であっても、あるいは多数の人がいる所でも、全員に挨拶してまわろうとします。挨拶はいいことだ、と思っているので、声は明るく大きくなりがちで、周りからは、変な人がいると思われてしまいます。

自動車が好きな人の中には、駐車場に並んでいる車の1台1台を触ったり、叩いて回らずにいられない人がいます。傷つけるつもりはなく、好きだからやっているのであって、周りの迷惑は全く気にしません。

自転車好きな人もいます。「自転車には

鍵をかけるように」と親に言われているので、鍵がかかっているかを次々と見て回ります。もし鍵がかかっていない自転車がみつかり、つい乗ってみる人もいます。

お地蔵さんにお供えしてある1円玉を、集めて回る人もいます。

キラキラしたものが大好きで、女性が胸にぶら下げたネックレスに近づいて、眺め回す人もいます。

かけているメガネを取ってしまう人もいます。ひも状のものが大好きな人では、バッグの紐が気になって、女性のバッグをひったくってしまう人もいます。

いずれも、知的障害者には悪気はないし、犯罪だという認識もありません。しかしながら、社会がそれを分かってくれて、了解してくれるかどうかは、なかなか難しいでしょう。少なくとも警察官には、理解して欲しいのです。



スーパーマーケットなどで、陳列商品を片っ端から前へ前へと並び変えたいくなる人、チラシ・パンフレットを持ち帰る人、携帯カメラで写真を撮る人...犯罪ではありませんが、社会では困った行動になってしまいます。
幼い時から、してはいけない事を身に着きたいです。



第8回きらっと光る人生を考える研究大会

テーマ「自分の住みたいところで、きらっと光る人生を送る」

本人部会支援者 岩木 達

1月18日に広島で開かれた「第8回きらっと光る人生を考える研究大会」の開会行事で、はつらつ大会（呉大会）で現地実行委員長を務めた城本房江さんが、挨拶をするので一緒に出席しました。

育成会金子会長の、「本人の思いを聞きながら本人の暮らしをイメージしながら論議していきたい。」との開会の言葉に続いて、はつらつ友の会田中会長と城本さんが障害者福祉へ取り組みのお礼と、はつらつ大会での決議文に込めた要望を述べました。

研究協議は、国際障害者年の「完全参加と平等」から始まった障害者福祉の歴史をふまえて、『知的障害者が一人の人間として地域社会で心豊かに暮らせるためには』と基調提案、厚生労働省の行政説明、相談専門員の実施報告、担当大臣の講演、シンポジウムで進められました。地域生活支援拠点を1ヶ所は設けるという課題が呉では既に4ヶ所設けられていると取り上げられ、誇らしく思いました。詳しくは、次号の県育成会だよりに。

1月26日の、はつらつ友の会の「本人による本人のため
の相談会&交流会」では、同じテーマで集います。



第43回 呉市立小・中学校特別支援学級合同作品展

1月17日【金】～1月21日【火】



呉市役所1階多目的室にて開催されました。

アイデア満載、個性あふれる素敵な作品でいっぱいでした。皆さん、ありがとう！！





しもはな とおる
下花 透



毎年 ^{まいとし} うれしいの行事で、今年 ^{ことし} も ^{ぎょうじ} つばき会館の調理室に ^{ば かい かん} 集まって ^{ちやうりしつ} カレーライス ^{かれーらいす} を作りました。甘口 ^{あまぐち} と中辛 ^{ちゆうから} のカレー ^{かれー} が ^{でき} 出来ました。当日 ^{とうじつ} は、みんな ^{よろこ} 喜んで ^た 食べて ^{たの} いました。とても ^{たの} おいしく、楽し ^{たの} かったです。

食 ^{しょくご} 後のあと ^{きょく えんそう} みんなで ^{さいご} ハンドベル ^{えんそう} をつかって ^{さいご} チューリップ ^{えんそう} の曲 ^{さいご} を演奏 ^{えんそう} しました。最後 ^{さいご} に ^{えんそう} ジャンケンクイズ ^{えんそう} をやって ^{えんそう} しめくくり ^{えんそう} しました。また ^{えんそう} やりたい ^{えんそう} です。



< はつもうで >



出雲大社

山方 友栄

令和二年の初詣は出雲大社へ行ってきました。

1月3日ということもあり、出雲大社までの道路は大渋滞でしたが、車中でしりとりや、連想ゲームで盛り上がりながら現地へ向かいました。

この日は、新春行事である「吉兆神事」が行われており、吉兆幡が立てられ神謡が朗唱されており、普段中々見ることのないものを見ました。



参拝が終わり、中学2年生の娘は初めてのお神酒を頂き、なんとも言えない顔をしていました。

これからも、日々生活していく中で、様々な経験を積みながら成長してほしいと願っています。

無病息災の一年でありますように。



宮島

松岡 絵美



家族で宮島へ行って来ました。

フェリーに乗ると三男は涙が出て辛そうな様子でした。涙の理由がわからないまま、隣りで話をするしか出来ませんでした。

フェリーを降りる頃には涙は止まりました。笑顔になった息子は、寄って来た鹿をなでたり、美味しいご飯を食べたり、楽しく過ごす姿を見て私も安心しました。

帰りのフェリーも嫌がるかな…と心配でしたが、涙は出ることなく笑顔もみることが出来ました。

初めての場所で不安だったのか、人が多 ^{あひ} かった ^{あひ} 為 ^{あひ} か、涙 ^{あひ} の理 ^{あひ} 由 ^{あひ} を考 ^{あひ} え ^{あひ} ま ^{あひ} した ^{あひ} が、正 ^{あひ} 解 ^{あひ} はわ ^{あひ} か ^{あひ} り ^{あひ} ま ^{あひ} せ ^{あひ} ん ^{あひ} で ^{あひ} した ^{あひ}。



外出先で、不安になる子どもが気になり、つつい出かけることがおっくうになりがちですが、できるだけ出かけていきたいと思ひます。



若竹学級は3年生の生徒一人ですが、色々な活動をしています。絵手紙は2年生から始めました。作品を熊野の筆の里工房主催の「ありがとうのちょっと大きな絵手紙大賞」に応募し佳作に入賞しました。広島県のジュニア美術展にも応募し、絵画の部・工芸の部・写真の部で入選し、県立広島美術館に12月14日～22日まで展示されました。その他、2年生から始めた染色技術を使って、のれんやエプロン、クッションを作成しました。3年生の2学期には革製品にもチャレンジしています・



「もったいない」の勉強から染色したふろしきを作りました。ふろしきの素晴らしさを色々調べ、警固屋中の文化祭で発表しました。呉市プレゼンテーションコンテストにも出場し、リソース賞をもらいました。



☆ありがとうございました☆

【順不同・敬称略】(1月14日現在)

ご寄付いただいた皆さま

焼山みどり幼稚園

河野 早苗



広島県手をつなぐ育成会 互助制度のご案内

心身に障害のあるひとが病気やケガで入院し、付添看護が必要となったときや、突発的に他人に損害を与えた時の大きな出費に備えて、いざという時のためにみんなで助け合う、これが広島県手をつなぐ育成会の【互助制度】です。

- 病気やケガで入院した時の補償(共済)
- ケガで傷害を受けたときの補償(AIU)
- 他人への損害賠償金(AIU)

2019年より保険料は5月に口座引落させていただいております。会員会費については、振込または呉市手をつなぐ育成会までお願い致します。

※会費が未納の場合、保険が無効となりますのでお気を付け下さい。

☆映画「夜明けの前」の上映案内☆

呉秀三(くれしゅうぞう)は、今から百年前の時代に
東京大学医学部精神科の教授。

幽閉された精神障害者を救おうと奔走した映画

日時 ①2月13日(木)18:15~19:30(開場17:45)

②2月14日(金)13:15~14:30(開場12:45)

会場 新日本造機ホール(市役所1階:絆ホール)

入場無料 市役所駐車場有料

問い合わせ 呉市障害福祉課 給付グループ

担当:中下・道方 0823-25-3135

編集後記

2月10日に呉市立中学校支援学級3年生の卒業激励会があります。

昨年の激励会に参加させて頂き、生徒の皆さんの、未来に向けた発表は心打たれるものがありました。

これまで培ってこられた経験をもとに、大きく羽ばたいて行かれる様願っています。

卒業までの時間を大切に、仲間と元気に学校生活を過ごしてください。



♪♪ 人権フェスタのお知らせ ♪♪

日時: 2月16日(日)9:00~13:30

場所: 仁方まちづくりセンター

仁方小学校

内容: 第1部 音楽を通して人権について
考えよう

第2部 音のシャワーを浴びる前と
後サウンドシャワー

第3部 もちつき大会
(バザー等)



第2回シビックマーケット祭

日時: 2月19日(水)10:30~14:00

場所: 呉市役所1階

国際ソロプチミスト呉広場&多目的室

内容: 障害のある人たちが作ったお菓子や手芸品などを販売するシビックマーケット。シビックマーケット広、きよみんふれあいショップのお店もあわせて約20店が大集合!!

呉氏も応援に来ます♪

【登場予定時間】12:00~12:30

元気の出る情報・交流紙

「手をつなぐ」の紹介

「手をつなぐ」は、知的な障害のある当事者(本人・家族)に関しての教育・福祉・労働等々の諸施策などの記事を中心に、編集・発行している機関誌です。

当事者のことを念頭において、およそ50年近く、編集・発行してきました。文字どおり、全国の仲間が「手をつなぐ」のために役立つ情報誌です。

※購読希望の方は、呉市手をつなぐ育成会へお問合せ下さい。



年間購読料 3,900円

